令和元年度第１回大和町総合教育会議　議事録

１　開催日時　令和２年２月２５日(火)　午前１１時から午前１１時４７分

２　開催場所　庁舎２０１会議室

３　議　　題

（１） 令和２年度の教育分野における主な事業について

（２） その他

４　出 席 者

浅野町長、上野教育長、菊地教育長職務代理者、若生委員、鎌田委員、木皿委員

５　会議に出席した事務局職員

　　総務課長、同総務法令係長、教育総務課長、同課長補佐、生涯学習課長、

公民館長

６　傍 聴 者 　なし

７　会議の概要　以下のとおり

開　　会

総務課長：それでは，定刻となりましたので，第１回大和町総合教育会議をはじめさせていただきます。

はじめに，本日の会議は，大和町総合教育会議運営要綱第４条により，原則公開することとなっておりますのでご承知願います。

開会にあたりまして，浅野町長から挨拶を申し上げます。

開会挨拶

町長：皆様、お疲れ様です。本日は、令和元年度第１回大和町総合教育会議開催にあたり、お忙しい中、お集まりいただき御礼を申し上げたいと思います。また、日頃より当町の教育行政の推進に対し格別のご尽力をいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

　　年度末ということで、これから小・中学校で卒業式が行われ、また、入学式の準備等々の作業が出てくると思いますが、現在、新型コロナウイルスの感染症が日本全国で広がっております。幸い、東北地方ではまだ発症者はおりませんが、どのような経路で感染が拡大しているのか分からない状況のため、町としましては、対策本部を立ち上げ、消毒用のアルコールを設置するなど、しっかりと対応をしていきたいと思います。

　　さて、総合教育会議は、町長である私と教育委員の皆様とが十分な意思疎通を　図り、地域の教育課題などを共有するため実施するものであり、こうして直接委員の皆様と意見交換のできる貴重な機会と捉えております。

この総合教育会議につきましては、会議運営要綱により進めさせていただきますが、本日の議題は「 令和２年度の教育分野における主な事業について」ということです。要綱では町長が議長となって進めることとなっておりますが、意見交換ということから総務課長が進行して進めさせていただきますので、よろしくお願いします。

総務課長：それでは先ほど町長からありましたが、意見交換ということで私のほうで進行役を務めさせていただきます。

議題（１）令和２年度の教育分野における主な事業について、を教育総務課長、生涯学習課長、公民館長から説明申し上げます。

議　　題

（１）令和２年度の教育分野における主な事業について

教育総務課長：（資料に基づき説明 ）

生涯学習課長：（資料に基づき説明 ）

公民館長：（資料に基づき説明）

総務課長：続いて意見交換に移っていきたいと思います。総合教育会議は協議・調整の場と位置づけられ、幅広く自由な意見交換を行うこととされております。皆様　からご意見がありましたらお願いします。

鎌田委員：小学校防犯カメラ設置事業について、町内全ての学校への設置とはならないとのことだが、その理由はどのようなものですか。

教育総務課長：小野小学校には現在３台設置してあり、録画機能も有しております。その他の学校についは、録画機能があるものもあるが、タイプが古くなってきております。まず来年度については、録画機能が無いものを更新することとし、吉岡小、吉田小、鶴巣小、落合小と考えております。残る宮床小、大和中、宮床中については、今現在、録画機能がありますので、令和３年度に更新予定としております。

鎌田委員：宮床中学校のスクールバス乗降場実施設計については、令和２年は設計段階で終わりとなるのですか。

教育総務課長：できるだけ早期に工事を行いたいと考えておりますので、可能であれば補正により工事まで行いたいが、いつまでとは明確に回答できない状況です。

鎌田委員：体育施設管理事業として、総合体育館のトイレ洋式化があるが、これはすごく良いことだと思うが、ウォシュレット機能がついたものになりますか。全部ではなくても、一部だけでもウォシュレット機能がついていれば利用者が喜ぶと思いますが。

生涯学習課長：総合体育館のトイレの洋式化については、１階の来場者が一番使用する大きいトイレとなります。それ以外、２階等のトイレについては令和３年度以降に更新する予定としております。手持ちの資料ではウォシュレット機能の有無について確認できませんが、一部でも対応できるように検討していきます。

鎌田委員：施設によっては、和式を残したうえで洋式化を進めています。使用者によっては、洋式は使いたくないという人もいると思いますので、すべての人に対応できるように検討していただきたい。

若生委員：心のケアハウス事業について、現在、利用するであろう子供たちの人数は把握しているのですか。

教育総務課長：不登校児童数については把握はしているが、今資料がないため正確な数字ではないが、小学生で約２０人、中学生が約３０人で、合わせて４０人から５０人程度となっております。その中から、ケアハウスを開設して来てくれる子どもとなると、まだ募集もしていない状況のため分からないが、他の実施自治体をみると１０人程度ということが考えられるところです。

菊地代理：今、富谷に行っている子どもたちは、こちらに来るということになるのですか。

教育総務課長：位置づけとしては、黒川地域行政事務組合で行っているけやき教室については完全不登校の子どもとなっており、ケアハウスについては不登校傾向あるいは別室登校、保健室登校の子どもを対象としているものです。

木皿委員：けやき教室やケアハウスというような集まる場所を設けると、子どもたちは参加するようになるのですか。

教育総務課長：子どもによると思います。現実的には、今大和町から参加しているのは１人となっています。

総務課長：そのほか何かご意見等はありませんか。無いようでしたら、（２）その他ということで、本日ご説明したこと以外で、ご意見等ありましたらお願いします。

木皿委員：落合小学校の複式学級を防ぐために、子育て支援住宅を整備するということですが、一般的な意見として、当面はそれでいいと思いますが、今後また人口が減少した場合にどのような方策があるのか、少し長い目でみて町で考えてほしいという意見もあった。いろいろ考えていただいているのは分かりますが、住民によく理解していただけるような説明が必要であると思います。具体的に言うと、今後、小学校は全て吉岡に統合をするというようなことも考えながら進めていくことも必要であると思います。

町長：中学校を再編するときに、小学校はどうするのかという意見もありました。その段階では、地元からの意見も、我々の考えも小学校はそのままというものでした。それから１０年が経過して、いろいろと状況等も変わってきていると思いますが、今現在は子育て支援住宅を整備していこうということであります。将来的なことについては、いろいろな意見があるのは承知していますが、それぞれの地域における文化的なこともありますので、地域の方の意見を聞きながら進めていきたいと考えています。方法の一つとして、再編ということもありますが、町としての大きな課題であると捉えております。

鎌田委員：小学校の児童数の減少に対する町のビジョンとして子育て支援住宅は素晴らしいと思いますが、その他の長いスパンでのビジョンについても作成していく必要があると思います。

町長：子育て支援住宅に入居された方が、今後、町に住んでいただく方策を増やしていくことが必要であると考えます。

教育課長：その他何かご意見等ございませんか。

町長：私から一言、学校給食について、栄養強化分等と話しをしましたが、学校給食については、無償化にしてほしいなどいろいろな意見があります。私としましては、学校給食については、一定の負担は必要であると考えております。安かろう悪かろうではいけないと思いますので、しっかりしたものを提供するためには一定の負担をしていただきたい。その上乗せとして町としてプラスをしていきたい。町としては、いいものを食べていただきたいとの考えでおりますので、ご理解いただきたい。

総務課長：他にご意見等ございませんでしょうか。議題につきまして皆さまからご意見をいただき、ありがとうございました。そのほか皆さんから特になければ議題は閉じさせていただきたいと思います。

それでは、閉会の挨拶を上野教育長からお願いします。

上野教育長：令和元年度の大和町総合教育会議、大変ありがとうございました。開会の町長さんの挨拶にもありましたが、新型のコロナウイルスへの対応ですが、前半の教育委員会の冒頭でもお話ししましたが、国・県等から情報を得ながら、きめ細かく、迅速に対応していきたいと考えております。本日は、令和２年度の事業を中心に意見交換をおこないましたが、今後とも教育委員会の事業につきまして、町当局、そして教育委員の方々にはよろしくお願いしたいと思います。ありがとうございました。

総務課長：以上をもちまして、大和町総合教育会議を終了します。ありがとうございました。

閉　　会

以上